

# まちのトピックス

## 史跡のまちの音楽隊Vol.9 トロンボーン&ピアノ

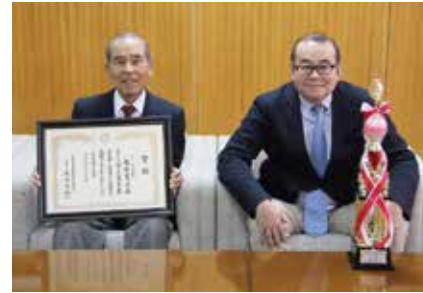
1月25日(土)、プラム・カルコア太宰府市民ホールにおいて、加藤直明さん(トロンボーン)と中川賢一さん(ピアノ)によるコンサートが開催されました。本物の演奏に絶妙なトークや楽器の説明を織り交ぜながら、本格的なクラシック音楽を気軽に楽しめる時間となりました。また、筑陽学園吹奏学部とのスペシャルコラボ演奏(ユー・レイズミー・アップ)も行われました。



加藤直明さん、中川賢一さんと筑陽学園吹奏学部とのコラボ演奏

## 蔵原憲次さんがカラオケの全国大会で入賞

昨年12月2日(月)、本市在住の蔵原憲次さんが、第35回日本大衆音楽祭全国大会のシニア大賞受賞の報告に来庁されました。この音楽祭は、NPO法人日本大衆音楽協会主催で行われている全国規模のカラオケ大会で「歌の国体」とも呼ばれており、昨年10月14日(月・祝)に東京都内で開催され、全国から総勢251人が出場しました。蔵原さんはその中で70~79歳を対象としたシニア部門で出場、65人中2位のシニア大賞を受賞されました。



シニア大賞の賞状を手にする蔵原さん

## 子ども会新春カルタ大会

1月26日(日)、とびうめアリーナで太宰府市子ども会育成会連合会主催の子ども会新春カルタ大会が開催され、145人の小学生の参加のもと熱戦が繰り広げられました。どの選手も集中力を研ぎ澄まし、吟者が読み始めると素早く札を取り合っていました。



札を取り合う子どもたち

大会結果

低学年の部	優勝	坂本B(坂本子ども会)
	準優勝	都府楼区青(都府楼区子ども会)
	3位	国分1C(国分1子ども会)
高学年の部	優勝	しょうYOU(坂本子ども会)
	準優勝	観世1A(観世1子ども会)
	3位	坂本C(坂本子ども会)

## スポーツ少年団交流駅伝大会

1月19日(日)、福岡県立太宰府特別支援学校で、第37回太宰府市スポーツ少年団交流駅伝大会が開催されました。駅伝の部では、スポーツ少年団加入の団体から25チームが出場し、1区間約1,500mの全5区間を、一本のタスキをつなぎ走り抜きました。また、オープン走の部では、小学校1年生から6年生までの202人が参加しました。指導者や保護者の大きな声援を受け、選手たちは最後まで一生懸命走り抜きました。大会結果は次のとおりです。



全力で走る子ども達

駅伝の部(総合順位)

優勝	国分少年野球
第2位	太宰府ブレイブスA
第3位	東ヶ丘ジュニアソフトボール(東ヶ丘A)

駅伝の部(女子の部順位)

優勝	太宰府飛翔ドリームJVC(A)
----	-----------------

## 太宰府消防署長から人命救護功労表彰

1月29日(水)、市内在住の塚本香織さん、藤本麻衣さんが太宰府消防署長から人命救護の功労の表彰を受けました。昨年12月に行われた地域の餅つきに子ども会役員として参加していたお二人は、餅をのどに詰まらせて呼吸困難で意識がない状態となった80歳代男性に緊急措置を行い、詰まった餅を吐き出させ心肺停止に陥ることを防ぎました。80歳代男性は、救急隊が到着した時には意識も戻り、自力でしっかりと呼吸されて、その後、後遺症もなく過ごされています。



表彰された藤本さん(左)と塚本さん(中央)

## 筑陽学園高等学校サッカー部 全国高校サッカー選手権出場報告

1月23日(木)、福岡県代表として第98回全国高校サッカー選手権大会に出場した筑陽学園高校の新田理事長、吉浦総監督、青柳監督、選手5名が市役所を訪れ、大会の報告を行いました。主将を務めた野中選手は「ベスト16という結果に満足することなく、次のステージに向けて頑張っていきたい」と語りました。楠田市長は「全国ベスト16という結果は本市においても本当に名誉なことです。最後まで諦めず力強く走り抜く姿に感動しました。これからも更なる成長を目指して頑張してほしい」と労いの言葉を送りました。また、楠田市長から寄付金目録や市民らが寄せた応援メッセージカードなどが贈られ、筑陽学園高校から選手権大会記念ボールが市へ贈呈されました。なお、クラウドファンディングによる寄付金は合計で108万2200円、市役所などに設置した募金箱には1万円の募金が寄せられました。ご協力ありがとうございました。



大会報告を行う選手たち



大会記念ボールを楠田市長に手渡す選手たち

## 「令和」記念碑除幕式「梅花の宴」再現

2月8日(土)、大宰府万葉会が市役所庁舎前に建立した「令和」記念碑の除幕式が行われました。元号「令和」の典拠となった万葉集梅花の歌序文にある「初春令月 氣淑風和」が刻まれたもので、大宰府万葉会から市に贈呈されました。また、その後、大宰府政庁跡において万葉衣装をまとった参加者らにより「梅花の宴」の再現が行われ、梅花の歌三十二首の朗唱や余興の歌や踊りが紅白の梅の下で披露されました。梅花の宴は大宰帥(大宰府の長官)であった大伴旅人が730年に催したものです。



関係者らにより除幕された「令和」記念碑



「梅花の宴」の再現

## 日本経済大学地域貢献プログラム報告会

2月6日(木)、日本経済大学地域貢献プログラム報告会がプラム・カルコア太宰府で開催されました。日本経済大学では、消費者教育やスポーツ教室、創業環境調査など様々な地域貢献プログラムをこれまで実施しており、学生たちが6つのテーマに分かれて、地域と連携して行った内容の報告や課題、今後の展望について発表しました。また、会場からの質問において、学生同士で話し合う中で出た意見や工夫した点について、活発な意見交換の場となりました。



発表を行う日本経済大学の学生